

Exchange Study Abroad Program at Sciences Po Bordeaux, France

ボルドー政治学院（フランス）への交換留学プログラム 派遣学生募集要項

1. 概要

早稲田大学社会科学総合学術院とボルドー政治学院は2020年2月に箇所間協定を締結いたしました。その協定にもとづく社会科学部生、社会科学研究科生のための交換留学プログラムの派遣学生を募集します。

ボルドー政治学院について

ボルドー政治学院は1949年に設立された、フランスに10ある政治学院のうちの1つである。フランスでは非常に入学が難しい大学の1つであり、学部・研究科あわせて2100人程度の学生を擁しています。政治学・経営学などを中心に、実践的で学際的なカリキュラムを提供していて、学生はフランス語コースもしくは英語コースを選ぶことができる。現在は世界中から400人を超える留学生が本政治学院で学んでいる。ボルドーは、パリから2時間程度の場所に位置しており、ワインの生産地として非常に有名。歴史的な建築物が多く、街自体が世界遺産に登録されているほどのとても綺麗な街並みで、観光も楽しめるであろう。



対象学生：早稲田大学社会科学部もしくは社会科学研究科に在籍する正規生

注1) 派遣期間中、上記学部もしくは研究科に在籍することが条件となります。派

遣先：ボルドー政治学院

派遣人数：3名程度

留学期間：9月～3月の1学期間もしくは9月～8月の1年間

※先方の大学暦の関係上、実際の派遣開始時期は2020年8月下旬もしくは9月初旬出発となります。また、春に出発することはできません。

学籍状態：留学（ただし、帰国後に留学中に取得した単位が認定されれば、留学期間を在学年数に算入可能）

授業料：留学期間における早稲田大学の所定授業料（学費相互免除の原則にもとづき早稲田大学が徴収）そ

他の経費：渡航費、宿泊費、生活費、海外旅行傷害保険料などの実費（いずれも本人負担）

2. プログラム内容

フランス語プログラムもしくは英語プログラムのどちらかを選択します。なお、どちらのプログラムでも、ボルドー政治学院で提供されているフランス語の語学科目を別途履修することができます。

◆フランス語プログラム：フランス語能力が十分にある（CEFR基準でB1レベル以上）学生向け。なお、フランス語プログラムに所属しながら、英語の講義科目もれば履修することができます。

◆英語プログラム:フランス語能力が十分でない学生向け。なお、英語のレベルはCEFR基準でB2レベル以上が求められる。

なお、英語プログラムに所属しながら、フランス語の講義科目も1～2科目であれば履修することができる。

その他、各プログラムの科目の詳細や、年間スケジュール等は、ボルドー政治学院が提供している留学生向けの案内にて詳細を確認してください。

<https://www.waseda.jp/fsss/sss/assets/uploads/2021/02/Sciences-Po-Bordeaux-Information-Sheet-2021-2022.pdf>

3. 出願資格

- 1) プログラムの実施期間中、早稲田大学社会科学部、社会科学研究科の正規生として在籍する者。
- 2) フランス社会およびフランス文化等に対する関心を有する者。
- 3) 現地での科目履修に必要なフランス語力もしくは英語力を有する者。4) 熱意を持って現地での学習、異文化理解に取り組める者。
- 5) 学業成績優秀である者。
- 6) 指定された日程に基づいて渡航できる者。

4. 選考方法・選考スケジュール

応募方法ならびに選考スケジュールは以下の資料よりご確認ください。

https://www.waseda.jp/fsss/sss/assets/uploads/2021/02/2021fallyoryo_fr.pdf

5. 大学暦

1st Semester : 9月初旬～12月中旬 2nd Semester: 1月中旬～5月中旬

6. 宿舎

ボルドー政治学院の担当者のサポートを受けながら、ご自身で探していただくこととなります。宿舎としては、学生寮やホームステイ、アパートメントでのステイなどの選択肢があります。家賃に関しては、学生寮の平均的な部屋で月250€程度、アパートメントだと450€～700€程度となります。



7. サポート体制

社会科学総合学術院はボルドー政治学院と連携しながら、派遣留学生の皆さんの相談や危機管理に適切対応いたします。

8. 問い合わせ先

早稲田大学社会科学総合学術院事務所

TEL : 03-3203-6433

E-mail:academic-socs@list.waseda.jp